

速報・現地レポート

トピックス 中国レポート 欧州レポート テレビ情報 王国インフォ 速報・現地レポート

用具のこだわり by ゆう

速報トップ

作馬マジック炸裂・枝廣瞳のこだわり

2018/01/16

夏のインターハイとは別人だ。

前陣のラリー安定タイプだった進徳女子の枝廣が、半年でサービス・3球目タイプに変わった。真上に投げ上げて、しゃがみ込む王子サービスを習得し、回転半径の大きい両手で決めに行く。ベンチに入っているのはもちろん作馬六郎氏。昨年4月から日本各地を周り、広島に進徳女子には月に3日ほど指導をしているという。

「言うことを聞いてくれる子じゃないとあかん。ラケットを渡して、『重くて使えません』と言う子には、じゃあ好きなようにやれと言いますよ。この子（枝廣）は、文句も言わずに変えた。全日本の3日前にフォアラバーも変えさせたけど、何も文句も言わない」（作馬）

枝廣の用具は
剛力男子（FL）
両面キョウヒョウネオ3（特厚）だ。

総重量は215gと超重量級

「自分はちょっと重く感じていたけど、少し使ったら重いラケットのほうが良いと感じました。ラケットが重いほうが回転もかかるし、威力も出ます。逆に今は軽いラケットが使えません。

作馬さんに習う前はクリッパーCCで、作馬さんに剛力を渡されて使いました。振れてきたら今度は剛力男子を使うように言われて変えました。この作馬さんの強引さが私は結構好きですね。フォアも3日前までファスタークG-1でしたが、ドライブでいくならフォアもキョウヒョウにしろと言われました。私は特徴がない選手だったので、自分を変えられてうれしかったです」（枝廣）

王子サービスは国体くらいから使い始めたという。まだコースの精度は低いが、回転量は抜群でサービスエースを次々に獲っていた。作馬氏の卓球熱はまだ衰えていない。



切れ味鋭い王子サービス



作馬氏はまだまだコートで活躍する